

2025年冬期講習

特別講座

「成績を爆伸させる講習の受け方」

**この4点を守って受講すると、
「講習」を更に大幅な成績アップに繋げられます**

～成績を爆伸させる講習の受け方～

①わからなかった問題を理解する

解説を読む・質問する・調べるなど効率良く

②理解した後で、数学理科はもう一回答えを見ないで解く

③英國理社は間違えた理由と必要知識を分析ノートにまとめる

④以上3点をやって講師からチェックを貰う

詳細は裏面の「先輩たちのノート」を真似して進めよう！

Hang in there! The sky is the limit!!

模試やテストの復習をしない

NG理由 模試で間違った問題は「宝の山」

○正しい学習法

「分析ノート」をつくろう！

- 用意するもの ノート1冊
- コツ ノートを学校先生か、塾の講師に見てもらう

模擬試験や定期テスト・実力テストを受けっぱなしにして復習しない生徒が、現場ではとても多いです。これは、本当にもつたいない！

テストの復習がなぜ重要か？ それは、テストでできなかつた問題をできるよう

改善すると、その分だけ必ず実力がつくからです。

テストを通して、皆さんの「できる問題」と「できない問題」が仕分けされました。ここで、「できない問題」だけを選んで、「できなかつた理由」を集中的に潰してしまいましょう。

さくらアカデミーの成績上位の生徒たちは、この学習法に喜んで取り組みます。その理由は、できない問題だけを学習するのがとても効率的だと知っているからです。特に中学3年生や高校3年生は、全部の学習内容を復習しなおすには、時間がまったく足りない場合がほとんどです。できない問題が集中している単元を学習すると、次回はそこが取れるようになります。

模試をやりっぱなしで分析復習をしなかつたり、分析の仕方が中途半端だつたりする生徒を見ると、本当にもつたない、残念だと感じます。優れた学習ツールである模試・過去問を活用し、短期間で圧倒的な成果をあげましょう。

■分析ノートのつくり方

①間違ったテストの科目・問題番号をノートに書く

問題文をそのまま書き写すと時間の無駄になるので、どうしても必要な場合や大事な図を除いては写さない。

②間違った理由を必ず理解する

これが最も重要。講師に質問する／解説を読むなど。多くの生徒はここをサボるため、伸びない。

③分析ノート作成を行う

Point

過去問を活用して効率よく学ぼう！

もつとたくさん模試を受けて学習したい！ という生徒はどうすればいいか？ その場合はもちろん「過去問集」に取り組むといいでしよう。

ですので、「分析ノート」を作成し、必ず自己分析をしましよう。作り方は以下で説明するので、ご確認ください。

終わったら、学校の先生や塾の講師に見てもらって、アドバイスをもらうとより効果的だと思います！

とはいっても、模試や定期テストはたまにしか実施されませんし、模試は1回につき5000円くらいの費用もかかります。

成績向上には「テスト」→「分析」→「トレーニング」の流れが最も効果的です。さくらアカデミーの塾生には、成績アップのため、テスト後の「分析ノート」の作成を推奨しています。

間違いには人それぞれの「傾向」があります。その傾向を知り、分析しておかないと、次に同じミスを必ず繰り返します。「分析ノート」は、無駄も多く見えるかもしませんが、ミスはすごく減りますし、かけた手間以上の効果があります。特に国語の文章題で間違いがなかなか減らない人などは、徹底的に「分析ノート」で復習することをお勧めいたします。

教科・問題により内容は異なる。

以下に、科目ごとのサンプルを挙げるので、参考にしてみてください。

英語の文法 間違った原因をノートにまとめる

例 「show +人+物」の原則をあいまいに覚えていて、「show +人+to+物」という文を作ってしまった。

▼「show+人+物」を叩き込む！

ただし「show+物+to+人」も正解であることも注意。

理科・社会の知識 間違った箇所と周辺知識を、漏れなくノートにまとめる

例 元禄文化は松尾芭蕉。代表作「奥の細道」。とともに時代と内容が似ている小林一茶、与謝蕪村と間違わないよう注意。他の元禄文化は菱川師宣（浮

世絵）・井原西鶴（浮世草子）・近松門左衛門（人形淨瑠璃）を間違えないように押さえておく。（※それぞれの頭文字を取り「ヒマガイチばん」と覚える語呂合わせもある。先生に「いい考え方、ないですか？」と聞いてみよう）。

国語の文章題 間違った原因をもとに、次に間違わいための対策をまとめておく。

間違つた理由がわからないところは必ず講師に質問する。

例 問題文指示の「ひとつづきの2文で答えなさい」の部分を読み飛ばし、抜き出し箇所を「1文」の中から無理やり探したため、正しい答えを選ぶことができなかつた。

▼問題文の指示は注意深く読む。

例 「苦笑い」の意味を勘違いし、更に本文中の主人公と夫の関係を読み違えたため、選択肢「(1)受け入れる」「(4)皮肉交じりに拒絶」で迷い、間違つたほうを選んでしまつた。

分析ノート① [英語 模試分析]



- 正答だけではなく選択肢を全てまとめている
- 例文を丁寧に整理している
- 文法事項を全て復習できている

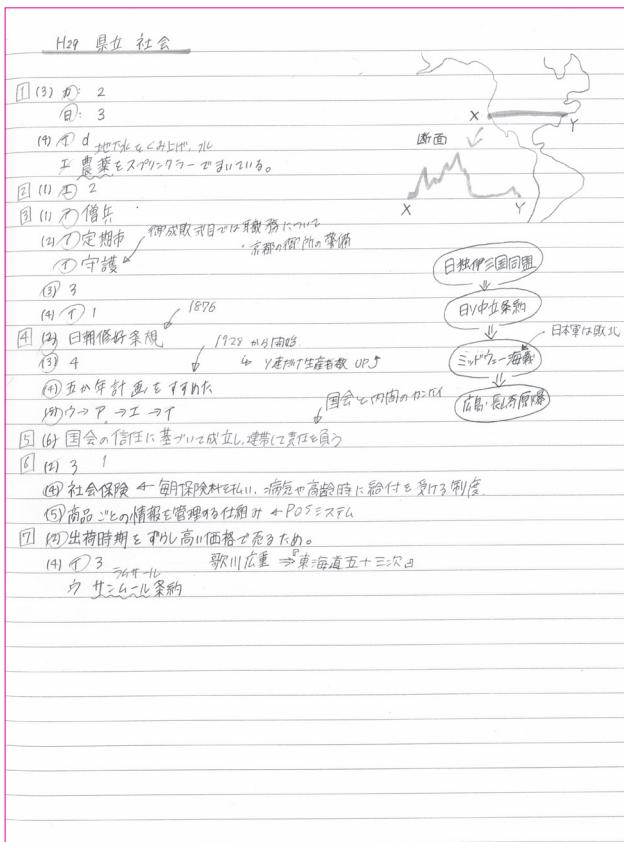
以下に、「分析ノート」の実例を掲載します。いずれも、私の塾生が実際に作ったものですので、参考にしてみてください。

例 「 $6 + 7 = 14$ 」と筆算で計算してしまった
↓なるべく大きく書き自戒する。

数学 解説を読んだり質問をして理解した後、答えを見ずに自力でノートにもう一度解く。計算ミスの場合は、ノートに「間違った原因」をなるべく具体的に書く。答えを赤で写すと自己満足で終わりがちなので絶対にしないこと。

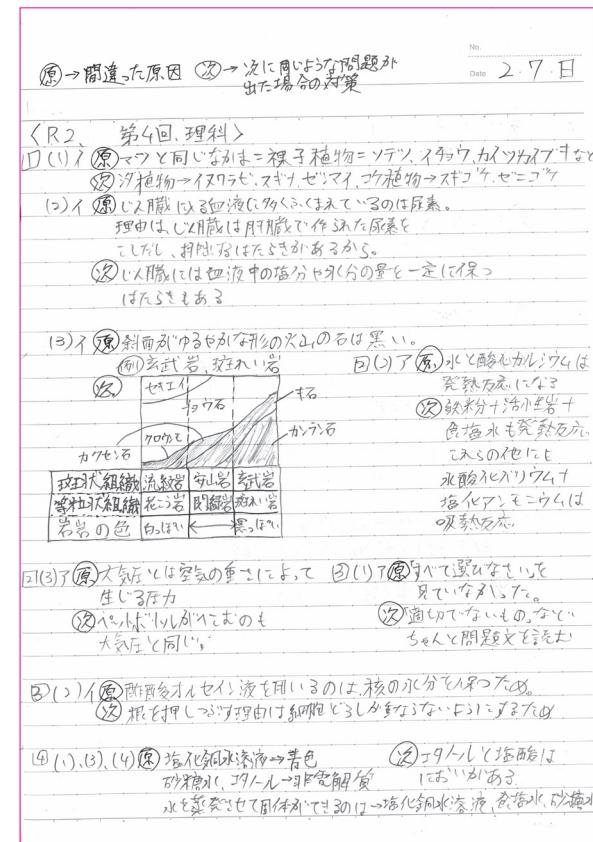
↓山勘に頼らず、言葉の本来の意味に注意して、文脈から登場人物の関係性を正しくとらえる。

分析ノート③ [社会 県立入試過去問分析]



- 正答・誤答それぞれに自分でコメントをつけ、知識を増やしている
 - 地図や流れを自分なりにまとめなおしている
 - ムダなく最小限の時間で取り組めている

分析ノート② [理科 模試過去問分析]



- 間違えた原因と対策を分析できている
 - 図を使って知識を効率よく整理している
 - ミスの理由の分析が細かい

分析ノート⑤ [理科 ワーク分析]

理科

① (4) 7 3 4
① 風

② (2) X : 1 = 28 : x
 $4x = 28$
 $x = 0.7$
 $0.7 - (3.2 - 2.8) = 0.39$

③ (3) A, B, C

④ (3) 7 18
⑤ (4) ? 実物より左に、向かって
右側に移る。1.2m。

⑥ (2)
⑥ 5

⑦ (4) ① は二点透視
② は

古川サイン空き地図
△ABO ~ △CDO
 $\frac{5}{3} = \frac{3}{CD}$
 $CD = \frac{9}{5} AB = 3\text{cm}$

H₂O 溫度 理科

① (1) ③ b c f g
② ①

焦点距離の2倍以上 = 3.12倍の大きさ。
③ 2
④ ① 在
④ ② 在
⑤ (4) 7 12
F = 1.2" = 対象の距離
焦点距離より倍以上。

理科で最も重要な定理
△の相似の例題解説
角々が等しい。

陸 海

3.2 - 2.8 = 0.4 ↓ 化合した酸素の質量
Z : 0.4 = 1 : 1
Z = 1.6 ↓ 化合の割合

CuCl₂ → Cu + Cl₂

- ミスとその理由と求め方が明確
 - 図を使ってまとめなおすことができている
 - 工夫してインパクトが強いノートになっている

分析ノート④ [英語 ワーク分析]

Date

ask = たずねる
ask (2) to V = (2)にレする(うたがひ)

(1) we asked her to talk about her country.
(2) would you like to play tennis?
It is (1) for (2) to V = (1) は (2) に V が (1) だ
(3) it isn't easy for you to forget such a thing.
(4) I want to buy a watch
(5) No, I was too busy to visit him.
It is (1) to V = (1) は V が (1) だ
(6) we have a lot of books to read.
I have a book to read
(7) Because my brother told me to buy
It is (1) tell (2) to V = (1) は V が (1) だ
(8) I am glad to hear that.
I am (1) to V = (1) は V が (1) だ
(9) He wants them to visit the town which he likes.
He want (2) to V = (1) は V が (1) だ
(10) How long does it take to get there?
get + there = 3:25 JS there get to the station
(11) My friend John asked me to lend him the book.
(12) Our teacher told us to be kind to our friends.
(13) You give me something to drink, my mother.
(14) I don't know [who] that boy is?
[who] s V
先頭に who

- 重要構文の要点をまとめられている
 - ムダなく最小限の時間で取り組めている
 - 正答の問題も含めて知識をまとめ直せている